

信じられる、美しさを。

TRULY

中間報告会 経済産業省 令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業」
更年期ケアの重要性を可視化し、社会へ啓蒙@渋谷区@神戸市 自治体連携

TRULY Inc.

2021.11

TRULY's VALUE

TRULY

Mission

閉ざされた悩みに向き合い、男女が理解し合える社会へ。

Mission

Vision

Value

「信じられる情報と、安心できる寄りどころを。」

TRULYは、更年期の先まで、
どこよりも寄り添う、フェムテックカンパニーです。

「我慢せず、理解がすすみ、結果キャリアをあきらめない」

「更年期の対策行動」を、「ピンクリボン」のようなオープンアクションへ！

女性個人の変容

女性の女性ホルモンの変動、心身に起こりやすい変化を知り、
自身の健康状態を理解し、正しいケア&対策する

社会の変容

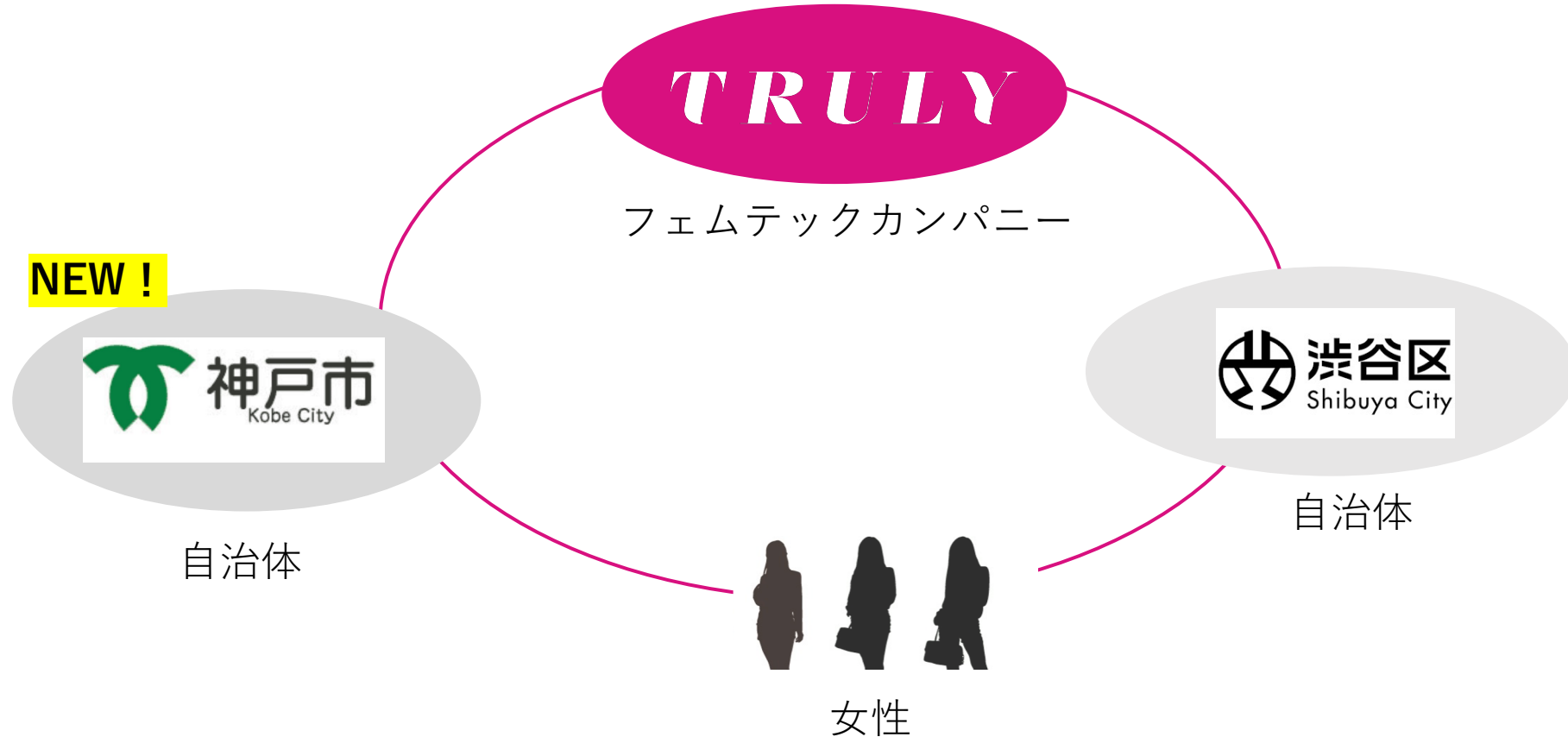
男性や企業を含む社会全体で、更年期を新たなケア分野として
正しく向き合い、タブー視せず、理解し合おう

働く女性のウェルビーイングの向上

「更年期の理解促進に加え、対処方法を知り、対策アクションを起こす」

TRULYが展開している、法人向けサービス活用を通して、
渋谷区民&神戸市民モニターの実証実験

東京と地方都市の違い、男女の認識の違いを可視化



渋谷区が経済産業省の事業としてすでに採択を受けている株式会社TRULYとの
「**働く女性の健康課題を解決するためにフェムテックを活用する実証実験**」について、連携協定の項目である
“実証実験の支援”の観点から、神戸市でも実証実験参画をさせていただくことになりました。
これらサービスの体験を通して、本サービス自体の効果検証・働く女性の健康課題を明確にし、
今後の環境整備などに役立てていくための実証実験としていきたいと考えています。

神戸市 新産業課 担当 武田さま

現状

- ①更年期や自身の体調について、アンケートを実施する上での項目や指標の設計方法が難しかった。
- ②自治体との連携によるサービス提供となり、慣れるまでオペレーションコストや、運営側のシステム部分の改良が必要となった。
サービスの改善、改良のきっかけにもつなげた。
- ③アンケート回収率を上げるための工夫やリマインド設計をフレキシブルにする必要があった。

今後の課題

- ①実証実験の結果を効果的に発信する場の設計や、関心をもってもらうための工夫
- ②結果のフィードバックやそれによって次のアクションにつげる設計の構築
- ③結果を踏まえた上での自治体との連携方法の模索

1) 渋谷区 & 神戸市でTRULYのサービスを利用

渋谷区 & 神戸市のモニター会員30～50代の女性にTRULYのサービスを活用。（チャット相談・動画セミナー）

2) 利用者に対して、定量・定性調査を実施

利用後、アンケートで「①知識や身体の変化」「②生活への変化」「③プレゼンティズム指標」をヒアリング。

目的：健康不安を相談したり、対策につながったりする事によって、医学的に計測しにくい、心身の状態の改善につながっている事を可視化。

その結果、生産性を測る指標である「女性のプレゼンティズム」への影響を可視化する。

3) 2)の調査結果を専門家(医者)に評価

調査結果を医師やキャリアの専門家とともに分析し、客観的な評価を検証する。

4) 成果をシンポジウム形式で発信

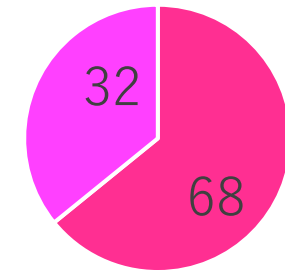
更年期とキャリアの関係を可視化する。更年期で女性がキャリアを諦めていることなどを顕在化させることも狙いとしている。

2021年10月末

1) 女性 100名の申込

2) 事前アンケート実施 & サービス利用中

渋谷区 68名 神戸市 32名

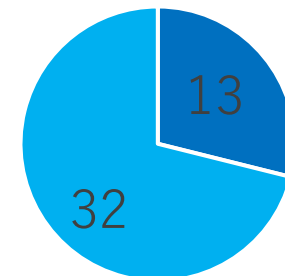


アンケート回収率
83%

■ 渋谷 ■ 神戸

1) 男性 45名

2) 男女の健康意思に対する アンケート実施



アンケート回収率
86%

■ 渋谷 ■ 神戸

VISION会議で世の中に啓蒙&発信

TRULY

実証実験の結果から見えた現状、課題、成果をもとに「2030年に向けて、どんな社会にしていきたいか？」

医師&ウェルビーイング専門家×自治体×スタートアップ（TRULY）

立場の異なるメンバーで議論してそれを2030年の日本あるべき姿としてVISIONに掲げる

2022年1月開催予定

医師 & ウェルビーイング

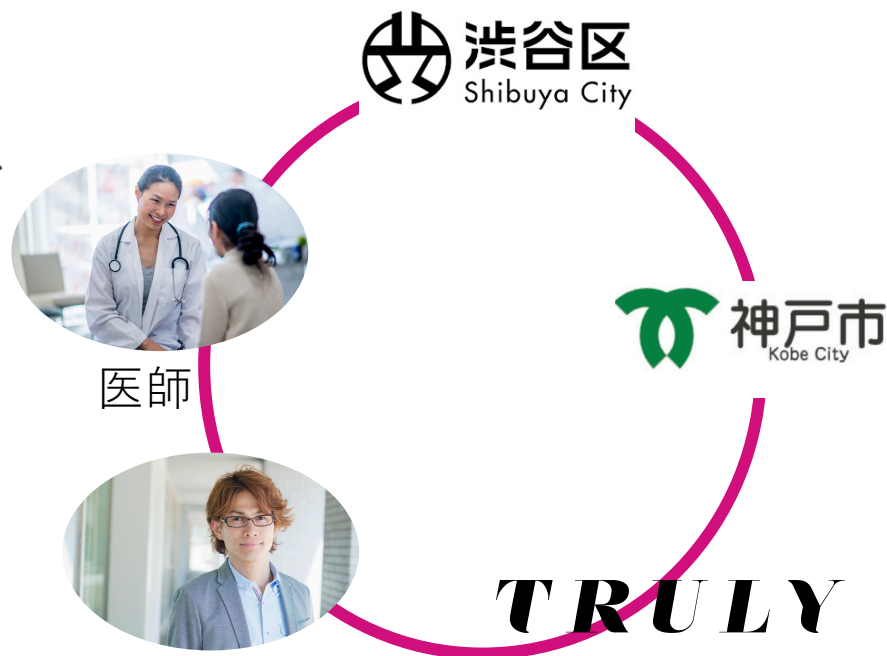
×

自治体

×

スタートアップ

VISIONを語り
広くの中へ発信



ウェルビーイング
専門家

2030年に向けて
更年期でも男女が働きやすい未来実現

